

てんだあ 第23号

『てんだあ』とは英語で「やさしさ」という意味です。 2012年12月

〒295-0004 千葉県南房総市千倉町瀬戸2705-6 TEL (0470) 44-3577/FAX (0470) 44-3542
ホームページアドレス <http://www.shakyo-minamiboso.or.jp>



CONTENTS ~主な内容~

- 特集 高まる地域力!
地域福祉フォーラム…………… 2P
- 福祉ニュース…………… 4P
- 敬老の日特集…………… 5P
- ボランティアネット(和)ーク…………… 6P
- ワンポイント介護…………… 7P
- 善意の寄付、ちょっといい話…………… 8P

坂道はこわいね

富山小学校5年生を対象に、福祉体験(車イス)講座を開催しました。いつも何気なく歩いている坂道や段差を友達を乗せて押してみると、思うように進まず、また自分も車イスに乗って体験し、車イスを使っている方の気持ちを感じてもらいました。



シクラメン
はなことば：清純

特★集

高まる地域力! 地域福祉フォーラム

みんなで地域について考える

南房総市社会福祉協議会では、「地域住民一人ひとりが主役」となる地域社会づくりを目指し、自治会や民生委員・児童委員、地区社会福祉協議会、ボランティアの方々をはじめ、地域の多くの方に参加していただき、地域住民が主体となった「地域福祉フォーラム」を開催しています。人と人とのつながりを深め、支え合いができる地域づくりの取り組みをフォーラムをとおして推進しています。

今回は各地区で進められているフォーラムの取り組みについてご紹介します。



地域福祉フォーラムとは?

地域の様々な分野の方々が協働し、地域づくりのあり方や取り組みを考えていく話し合いの場という意味です。いわゆる、座談会。

市内には13のフォーラムがあります。

- 富浦地区地域福祉フォーラム
- 岩井地区地域福祉フォーラム
- 平群地区地域福祉フォーラム
- 滝田地区地域福祉フォーラム
- 国府地区地域福祉フォーラム
- 稲都地区地域福祉フォーラム
- 白浜地区地域福祉フォーラム
- 千倉地区地域福祉フォーラム
- 丸山地区地域福祉フォーラム
- 南三原地区地域福祉フォーラム
- 上三原地区地域福祉フォーラム
- 北三原地区地域福祉フォーラム
- 和田地区地域福祉フォーラム

フォーラム取り組みの流れ

地域の課題や問題を見つけます。

地域の現状を把握するために、様々な方法で地域の課題や問題を見つける取り組みが行われています。



その結果

- 住民の意向を聞くアンケート調査
- 訪問をして聞き取り調査
- フォーラムの委員で地域の課題を見つける話し合い

地域にどのような課題があるのか?

例えば…

- 認知症について知りたいという要望がある。
- アンケートで、防災についての関心が高い。
- 地域の良いところを活かそうという意見がある。
- 健康に関する事に住民の関心が高い。
- 地域のつながりがなくなったという意見がある。
- 地域の安心安全についての関心が高い。

防犯・防災や健康、人とのつながりについて地域それぞれの関心や課題が発掘されています。

課題の取り組みとして…

- 地域の問題を提起するフォーラムへの参加を呼びかける
- 地域住民のネットワークづくりを進める
- 地域の課題をテーマに講演会やシンポジウムを開催する

地域の課題への取り組みとして、講演会やシンポジウムの開催、住民同士のつながりを深める活動を進め、地域の実情にあわせたフォーラムが進められています。



これまでの取り組み ピックアップ! フォーラム

身近な場所で誰もが参加できる

国府地区地域福祉フォーラム

国府地区では、「明るい住みよい地域で暮らすには」をテーマにフォーラムを実施しています。子どもも大人も、高齢者や障がいのある人も、歩いて来られる身近な集会所を会場にして、誰もが参加できる小単位のフォーラムを開催しています。

主な講話の内容

- 振り込め詐欺にあわないために
- 寒さに負けない自分の健康管理について
- 認知症の正しい理解について
- 元禄地震と津波について
- 生活習慣予防のための日常生活について

小単位で開催するメリットを生かし、各集会所ごとに興味のある内容を様々に取り入れ、レクリエーションなど地域の交流も同時に行っています。



身近な集会所でフォーラムを開催

お互いに支え合える関係をつくる

丸山地区地域福祉フォーラム

丸山地区では、委員を中心としたワークショップを実施し、地域の課題と地域の良さを活かす話し合いを行いました。地域の課題として、①防災(地震)対策②福祉サービスの情報提供がされていないこと。その課題を解決するには、住民一人ひとりが主役となった、お互いに笑顔でいることのできる関係づくりを目指してフォーラムを進めています。

- 防災対策のチラシ作成
- 救急医療キットを導入し配布
- おたがいさまバッチ・おたがいさまステッカーを配布

今後は、「おたがいさまネットワークまるやま」を設立し、地域に呼びかけ、地域住民・団体・商店などのネットワークづくりに取り組んでいきます。



救急医療情報キットを配りながら顔の見える関係づくり

「認知症」知ることのでき支えあいを築く

岩井地区地域福祉フォーラム

誰もが高齢になり関心のある「認知症」。岩井地区ではこの認知症をテーマに地域の方々に理解を深めてもらおうと段階を踏んでフォーラムを開催しています。

- 認知症について専門医から学ぶ基礎講話
- 住民自ら参加する認知症サポーター養成講座の開催
- 認知症家族の会や施設職員、専門医などが意見を交わすパネルディスカッションの開催
- 認知症について講師を招いての座談会

認知症を理解することは、地域での支えあいとなり、認知症になっても住み慣れた地域で暮らすことができる「昔ながらの向こう三軒両隣の関係づくり」を呼びかけています。



毎回 120名以上の参加があるフォーラム

防災・子育て身近な関心を考える

白浜地区地域福祉フォーラム

白浜地区では、課題を発掘するために、地区全世帯を対象にしたアンケート調査を実施しています。白浜は海岸線に家々が並ぶ地域でもあり、震災による各地の津波被害もあって、地域住民の最も関心が高かったのは、「防災対策」。そして、「子育てについて」でした。

○防災について

区長・消防団・地域づくり協議会とともに災害時の対応についての意見交換を重ね、「大地震発生時に対する住民の心構え」と題し、地域住民が参加するフォーラムを開催しました。

○子育てについて

地域の幼稚園や保育園、小学校の先生を交え意見交換を実施し、地域みんなで子育てについて考えるフォーラム「ストレスのない子育てを学ぼう」を進めています。



住民の関心も高い防災フォーラム

FUKUSI NEWS

福祉ニュース

このコーナーは、地域福祉に関するニュースやお知らせを紹介します。

10月25日

**みんなでお膳を囲む
「秋の遠足」に行ってきました♪**

三芳地区社協三地区合同
「いきいきサロン」

稲都、滝田、国府の地区社会福祉協議会で、高齢の独り暮らしご夫婦世帯の方々を対象に、「鴨川シールド」「みんなみの里」「大山不動尊」へ秋の遠足に出かけました。

シーワールドで初めて見るイルカやシャチのショーに、目が釘付けとなつている方もいて、大きな拍手と歓声を送っていました。みんなみの里ではお楽しみのお昼ごはん。秋のお膳を囲み「大勢で食べる食事はおいしい」と皆さん喜ばれました。そのあと、関東三大不動と称されている大山不動尊に行き、住職さんのお話のあと、堂内の不動明坐像や躍動感あふれる龍の彫刻を見学。すばらしい彫刻に感嘆の声をあげていました。「楽しかった、また来年も参加したい」と、参加者の方々は早くも次回に期待を寄せていました。



みんなで囲むお膳はおいしいね～

11月6日

**今年は、自分で打ったそばで
年越しです！**

シニアライフ講座 そば打ち体験



そば打ちに、力も入ります!!

定年退職をされた方や南房総市に移住された方を中心に、これからの人生をさらに楽しく過ごしていただくために、シニアライフ講座第2弾! 「そば打ち体験」を開催しました。

今回は男性の参加者も多く、力強いそば打ちが見られました。打った後は、盛りそばとして試食。「そば打ちって性格出るよね〜♪ 麺の太さとかコシとか♪」と食べ比べながら交流をしました。全3回講座でそば打ちを学び、その成果をご家族に振る舞い素敵な年越しを過ごせたらいいですね♪

11月23日

福祉まつりはおおにぎわい!!

第7回和田福祉まつり。
ボランティアフェスティバル

第7回目になる「福祉まつり・ボランティアフェスティバル」が和田地域福祉センター「やすらぎ」で開催されました。福祉まつりは、区長、地区の役員、民生委員・児童委員、ボランティアなど地域全体で開催する和田地区の一大イベント行事です。当日はあいにくの雨でしたが、お客さんはこの福祉まつりを楽しみに朝早くから並んで待つていました。開始とともに扉が開かれると、待ちかねた人々でおおにぎわい。バザー、地元で採れた野菜やその野菜で作った手作り総菜、手芸品や木工の販売、喫茶、花・今ブームの絵手紙の体験コーナー、子ども達が楽しみにしているスーパードールすくいなど多彩な出展でにぎわいました。



多くの人でにぎわってます



いくつとれるかな

FUKUSI NEWS



敬老の日特集

これからもいきいきお元気に

「敬老の日」は、多年にわたり社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿をお祝いする日です。この日にちなみ地域みんなで高齢者を労い、敬う多彩な催しが今年も開催されました。

10月4日

心に響く歌声♪でお祝い

南房総市敬老会

市内の65歳以上の方々に、ご長寿のお祝いと長きにわたり各分野でのご活躍に敬意を表し、今年も敬老会が南総文化ホールで開催されました。主催者のあいさつ、来賓の祝辞の後に皆さんのお楽しみ！「歌謡ショー」の始まりです。ものまね芸人「みはる」さんのショーに笑いあり、そして往年の歌手「青山和子」さんの懐かしのメドレーが披露されました。心酔いしれる歌声に会場もうっとり。時間を忘れてのひとときを過ぎました。



会場の人と握手でふれあう一幕も

生涯現役！名作がずらり

高齢者名作展

敬老会と同時開催された高齢者名作展には、今年も多く作品が展示されました。手芸や写真、絵画や書道、工芸とバラエティーに富んだ作品が並ぶと目を奪われるほどに会場は華やかに。年を重ねられたならではの味わい深い作品はどれも力作で、来場された皆さんはとて感銘されていました。



上手に作ってあるわあー



頑張って作った作品です！

★人気投票の結果発表！★

敬老会に来場された方にお気に入りの作品へ投票していただきました！

- ◆最優秀賞 三芳地区 角田ひで子様
- ◆優秀賞 「紙細工のテーブルセンター」 富浦地区 中村悦子様
- ◆優秀賞 「藤編み ゆりの花」 富山地区 佐藤和江様
- ◆優秀賞 「人形 ダウンジャケットを着た少女」

10月19日

二人で分かち合い 喜び合い積み重ねて50年

結婚50周年祝賀会

今年結婚50周年を迎えられたご夫婦84組に、渋谷幸一社協会長から記念品とお祝いの言葉が贈られました。苦楽をともに50年という長い道のりを二人三脚で寄り添い過ごされたご夫婦に敬意を表しますとともに、これからもますます夫婦円満に健康で素敵な人生を過ごされますよう心からお祈りいたします。



お祝いの言葉とともに二人に記念品を贈呈

9月11・12日

祝「ご長寿」

最高齢者へ肖像画贈呈

長寿のお祝いに渋谷幸一社協会長が市内最高齢者19名の方へ肖像画を贈りました。

「いつまでもお元気で長生きをしてください」とお祝いの言葉とともに「ご長寿」のお宅を訪問し贈りました。「会長さんもお元気で！」と逆に励まされる場面もありました。また「ありがたい、ありがたい」と大変喜ばれる満面笑顔は、とてもお元氣。これからも健康でますますのご長寿をお祈りいたします。



水野千代様ご家族とご一緒に



南房総市ボランティア
連絡協議会

やいがいあるボランティア活動をめざして

東京国立博物館ボランティアの生涯学習ボランティアを視察研修

市ボランティア連絡協議会では、東京国立博物館で活動する生涯学習ボランティアの視察に行っていました。

この生涯学習ボランティアが実施している活動の内容は、毎週火曜日から日曜日の午前10時から午後5時まで、博物館に訪れた見学者の館内のガイドを行い、更に体験コーナーの実施をしています。また、時節に応じて実施されるイベントの補助など博物館運営支援全般に携わっています。

ボランティアの方々の話では、「活動をしていく中で、来館された人に『博物館に来て良かった、楽しかった。ありがとう』の感謝の言葉をもらうと大変嬉しいです」と話しを伺いました。また、「活動をとおして自分自身の知識や視野が広がりました」と話されていました。

この話しを伺い、あらためてボランティア活動の精神とやりがいを再認識する研修会となりました。



広がれ!

ボランティアが活動をレポート

ボランティアネットワーク和ーく

南房総市内では、いろいろな技術や知識を持ったボランティアグループが活動しています。ここでは、ボランティアグループから届きました、活動レポートをご紹介します。



ボラ連富満支部
ちょうほうや

キレイだと みんな気持ち良いよね♪

「ちょうほうや」の奉仕活動

「ちょうほうや」では、とみうら元気倶楽部前の高速バス停の掃除を毎月1回、メンバー5人で行っています。夏は特にバスの利用も多いので、掃除の回数も増えます。このバス停は毎日大勢の乗客が利用するバス停なので、みんなが気持ちよくご利用出来るように活動しています。



あっという間にキレイになりました

富山地区
あひるの会

読み聞かせで絵本の 楽しさ伝えます

絵本の読み聞かせでボランティア

現在「あひるの会」では、富山小学校、白鳩保育園、富山老人いこいの家、富山公民館で絵本の読み聞かせをしています。

民話や古くから読み継がれている本、創作絵本や科学的な本、社会性のある本、地域に伝わる話など、それぞれの年代にあった本を選ぶようにしています。

子ども達には、いろいろな世界を知ってもらい、少しでも本が好きになるお手伝いができたら、また、年配の方々には、昔を思いだすきっかけになって楽しんでもらえたらと思って活動しています。



楽しく活動しています!!



ホームヘルパーの ワンポイント

かいGO 介護

～移動介助編～

寝たきりの方をベッド上で動かす時、本人の身体や衣類を引いて行くと介護する側も介護される側も負担が大きいものです。

介護用品にはベッド上でスムーズに動かすために、専用の滑る生地を使ったシーツが市販されています。このような介護用品を使用すると良いでしょう。ですが、なかなか手に入らないこともありますね。



そこでちょっと工夫!

厚地の大きなビニール袋を利用して!

厚地のビニール袋の底を切って輪にします。シーツの上にそのビニール袋を敷き、肌ざわりの良いバスタオルなどを更に重ねて敷きます。その上に寝て頂き、バスタオルだけを手前に引くと少ない力で水平移動ができます。介護者の腰痛防止や介護される方も負担を軽くすることができます。

※行う際には転落しないように勢いよく引いたり、ビニール袋が破れたりしないよう十分注意しましょう。

問い合わせは

- ホームヘルプサービスとみやま TEL 50-5213
- ケアプランのご相談は… TEL 58-0989
- ホームヘルプサービスみよし TEL 36-2276

日ごろ介護を頑張っている皆さん 軽体操で心も身体もリラックス♪ …介護者のつどい…

★内容

- ・軽体操とリラックス呼吸法
- ・お茶を飲みながら悩み事、困り事、相談などいろいろ話しましょう!



■日程・会場

平成 25 年 1 月 18 日 (金) とみうら元気倶楽部
平成 25 年 1 月 19 日 (土) 和田地域福祉センター

■南房総市内在住で、在宅介護をされている方、関心のある方

■時 間 10:00 ~ 12:00 まで (両会場とも)

■参加費 200 円

■応募〆切 平成 25 年 1 月 15 日 (火) まで

■申込み 南房総市社会福祉協議会 (P8 をご参照下さい)
電話もしくは窓口でお申し込み下さい。

第 7 回 南房総市社会福祉大会 開催のお知らせ

今回のテーマは「震災から学びこれからのを考える」です。私たちは震災で多くのことを学びました。今一度、地域や大切な家族を守るため、一人ひとり何ができるのかを考えるきっかけになればと思います。

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

◇日時 平成 25 年 2 月 23 日 (土) 11:00 ~ 16:00

◇会場 ちくら介護予防センター
(南房総市千倉瀬戸 2705-6)

◇内容

- 福祉功労者の表彰
- 市内の小中学生、高校生の福祉作文発表
- 講演 「みんなで守ろうわが家わがまち」
危機管理アドバイザー 国崎信江氏
- ボランティア・社協ブースで復興支援名産品などを販売し、被災地を支援します。
長〜い太巻き寿しづくりの体験コーナーも企画中です。

◇問い合わせ: 南房総市社会福祉協議会 電話 44-3577

紙おむつ給付のご案内

南房総市内に在住し、在宅で日常生活のほとんどに介護を必要とする方に紙おむつを給付します。

	紙おむつ給付事業	高齢者介護用品支給事業
対象者	①要介護認定 3・4・5 の方 ※ 1 日中ベッド上で過ごされている方 ②身体障害者手帳 1・2 級の方 ③精神障害者保健福祉手帳および療育手帳をお持ちの方	① 65 歳以上で要介護度 4・5 の方 ※ 前年度市民税非課税世帯に属する高齢者または介護者
品 目	①紙おむつ ②尿とりパット ③フラットタイプ ※ 上記①から③のうち、1 品目の支給	①紙おむつ ②尿とりパット ③紙パンツ ※ 1 回あたり 25,000 円以内 ※ 申請時に購入希望先業者の見積書が必要になります。

申込期限 / 平成 25 年 1 月 25 日 (金) まで 給付月 / 平成 25 年 3 月 ※ 給付期日については、後日郵送でお知らせします。
申込、問合せ / 南房総市社会福祉協議会各地域福祉センター (P8 をご参照下さい)

たくさんのおまごころ
ありがとうございます。

善意の寄付

敬称略/平成24年9月～平成24年11月

能重三枝子	200,000円	扇祥会	3,000円
福原幸男	30,000円	ふれあい喫茶「なごみ」	3,000円
演歌親睦協会	92,487円	おたよりボランティア	3,000円
根本区	30,000円	第7回和田福祉まつり	おたのしみコーナー福祉箱
大貫小松寺もみじ祭	40,152円		14,500円
なみはらっこくらぶ	3,000円	匿名 3件	94,925円

この寄付金は、本会福祉振興基金に積み立て、以後地域福祉向上のため有効に役立たせていただきます。ありがとうございました。

身近な

【ちょっといい話】

待ち遠しい♪週に1度の学童クラブ

和田地区にお住まいの平川政男さんと野村満佐子さんをご紹介します。お二人は毎週月曜日にボランティアで和田学童クラブに通っています。平川さんは絵本の読み聞かせ、野村さんはピアノの演奏で、子ども達と一緒に楽しいひと時を過ごしています。

子ども達からは平川さんに「さるじぞう読んで〜」、野村さんには「ピアノ弾いて♪」とのリクエストも。

毎週待っている子ども達に、「私たちが会うと元気をもらうので、毎回楽しみにしています」と笑顔で話されるお二人でした。



リクエストの絵本
を読む平川さん



子ども達と楽しく
歌う
野村さん

【各種相談】

◆心配ごと相談 ～日頃の悩みや困りごととは～

時間/13:30～16:00

1月	2月	3月	場 所
9日(水)	13日(水)	13日(水)	とみうら元気倶楽部
9日(水)	13日(水)	6日(水)	ちくら介護予防センター
10日(木)	8日(金)	11日(金)	富山公民館
16日(水)	20日(水)	27日(水)	白浜保健福祉センター
18日(金)	15日(金)	15日(金)	三芳保健福祉センター
21日(月)	20日(水)	21日(木)	丸山公民館
23日(水)	27日(水)	27日(水)	和田地域福祉センター

◆無料法律相談 ～法律に関することでお悩みの方～

時間/13:00～16:00

予約・問い合わせ: 44-3577

開設日	場 所	事前予約受付
3月6日(水)	和田地域福祉センター	2月18日(月)

○予約申込: 事前に予約受付日に午前9時から受け付けます。

○定 員: 6人(相談はおひとりにつき30分まで)

○その他: 調停中や裁判中の事件の相談ならびに同一内容についての再度の相談は応じられません。

◆結婚相談 ～よい出会いを応援します～

時間/10:00～12:00 問い合わせ: 44-3577

1月	2月	3月	場 所
11日(金)	1日(金)	1日(金)	ちくら介護予防センター

詳しくは 南房総市社会福祉協議会 ☎44-3577

編集後記

★シニアライブ講座の「そば打ち体験」では、五割そばを打っていただきましたが、最後は二八そばをやりたいとの参加された皆さんの意欲にビックリ。難しいとされる二八そばも、美味しく出来上がり皆さんの腕前が益々向上されることを期待しています。(F)

★肖像画贈呈・敬老会・結婚50周年と秋は高齢者とふれあう機会も多く、元気な方がたくさん南房総市にいることを実感しました。その元気なパワーをもらって私も更にパワーUP(H)

★取材をとおして実情に合わせ様々に工夫されたフォーラムが進められていると思いました。何よりも、地域の方々の協力があってこそ。地域の方々の福祉力(ちから)を感じています。(A)

発行・編集

社会福祉法人 南房総市社会福祉協議会

◆本所 南房総市千倉町瀬戸 2705-6

☎ 44-3577 FAX 44-3542

- ◆富浦地域福祉センター ☎ 33-4565
- ◆富山地域福祉センター ☎ 57-2926
- ◆三芳地域福祉センター ☎ 36-2276
- ◆白浜地域福祉センター ☎ 30-5122
- ◆千倉地域福祉センター ☎ 44-3541
- ◆丸山地域福祉センター ☎ 46-2200
- ◆和田地域福祉センター ☎ 47-3390